

# 認知症予防のための「大人のそろばん教室」 全国展開ビジネスモデル構築事業

事業者名：奥出雲塾

## 事業概要

雲州そろばんの産地である奥出雲町で認知症予防を目的とした高齢者向けの「大人のそろばん教室」を開講。

「大人のそろばん教室」用の教材開発と、その教室運営のノウハウを確立しそのビジネスモデルの展開を図る。

「大人のそろばん」が認知症予防や健康寿命延命に貢献する事や、島根県の伝統工芸品である「雲州そろばん」の産業振興や、教室拡大に伴う高人口の増加を見込んでいる。



## 「大人のそろばん教室」とは？

子どもの算盤教室とは異なり

- ・他の人と競争しない
- ・時間を計って計算しない

という「大人のそろばん教室」独自のルールを設け、教室参加への負担やプレッシャーを軽減し、楽しく取り組んでもらうよう工夫している。さらに、授業時間の途中で休憩時間を作ることにより、参加者同士の交流も促している。

## その結果

参加者の声

- ・週一回の教室の時間が待ち遠しい。
- ・そろばんを使って、昔を懐かしみ、さらに教室ではそろばん仲間と交流することで生徒に戻ったような新鮮な気分。
- ・そろばんを続けて、思い立ったらすぐに行動できることや、複数の作業を同時進行できるようになったなど、日々の生活にも効果を感じる。

そろばんで、新たな仲間や生きがい作り



授業の開始、終了時にオリジナルの振りのついた挨拶も！

## 現状

### ①「大人のそろばん」用ドリルの完成



実際に教室の中で使用することで、改良しながらバージョンアップをしていく

### ② 町内に新しい教室を開設

奥出雲町馬木地区にH29年度4月より新教室を開講。H28年度に作成した「大人のそろばん」ドリルを使い授業を行う。

### ③他県の大人のそろばん教室との交流と情報交換

## 今後の展望と課題

○新たな教室開設へ向けて、指導者の育成に取り組む。さらには「大人のそろばん教室」のビジネスモデルを構築、パッケージ化し、既存の珠算塾の先生などへ向けたアプローチ方法を模索していく。

○既存の教室を「大人のそろばん教室」を維持、継続していくことで新たな指導方法や教室の在り方をより深めていく。